

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成29年03月27日

計画の名称	三島市における安全・安心で快適な住環境の確保（地域住宅計画）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	三島市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆとりとやすらぎのある住まいの実現（地域住宅計画）</li> <li>・災害に強く、安全で快適な住まいと住環境の実現（地域住宅計画）</li> <li>・高齢社会対応の安心な住まいと居住支援環境の実現（地域住宅計画）</li> <li>・環境にやさしく魅力ある住まいと住宅地の実現（地域住宅計画）</li> <li>・住宅・建築物の耐震化や住宅市街地の防災対策を行うことによる、安全で安心できる住まい・まちづくりの実現</li> </ul>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,894	A	1,780	B	0	C	114	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	6.01	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初		H32末
1	最低居住面積水準未達率の減少 住宅・土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する (最低居住面積水準未達率) = (最低居住面積水準未達世帯) / (全世帯)	7%	%	0%
2	子育て世帯の誘導居住面積水準達成率の向上 住宅・土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する (子育て世帯(家計を主に支える者の年齢が25-44歳の世帯)の誘導居住面積水準達成率) = (子育て世帯のうち、誘導居住面積水準以上世帯) / (子育て世帯)	43%	%	55%
3	戸建て空き家総数に対する既存住宅診断(インスペクション)を実施した中古住宅の割合の増加 住宅・土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する (既存住宅診断(インスペクション)実施累計件数) / (市内の戸建て空き家総数)	0%	%	5%
4	不良住宅に該当する空き家の割合の低下 住宅・土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する (不良住宅に該当する空き家の割合) = (腐朽・破損のある空き家) / (全住宅数)	4%	%	3%
5	三島市における住宅の耐震化率の向上 住宅・土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数)	86%	%	95%
6	三島市における狭あい道路の解消率の向上 道路後退用地取得事業の実施状況をもとに算出する (狭あい道路の解消率) = (買収した建築基準法42条2項道路の延長) / (市が管理する建築基準法42条2項道路の延長)	3%	%	4%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
定量的指標の「不良住宅に該当する空き家の割合」については、当初現況値3.74%、最終目標値3.66%、また、「三島市における狭あい道路の解消率」は当初現況値3.4%、最終目標値3.6%を整数表示したものです。										

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-007	住宅	一般	三島市	直接	三島市	-	-	公的賃貸住宅家賃低廉化事業(A1-2)	藤代住宅、光ヶ丘住宅、南二日町住宅	三島市						18	-	
	A15-008	住宅	一般	三島市	間接	個人	-	-	住宅取得助成事業(Ac-1)	定住促進のための住宅取得の助成	三島市						199	-	
	A15-009	住宅	一般	三島市	直接	三島市	-	-	中古住宅流通促進事業(Ac-2)	既存住宅診断(インスペクション)	三島市						9	-	
	A15-010	住宅	一般	三島市	間接	個人	-	-	住宅リフォーム助成事業(Ac-3)	住宅のリフォーム	三島市						15	-	
	A15-012	住宅	一般	三島市	直接	三島市	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業(A1-1)	全面的改善(南二日町)、個別改善事業、長寿命化計画策定	三島市						1,370		策定済
											小計						1,611		
											合計						1,611		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地域住宅計画に基づく事業	C15-002	住宅	一般	三島市	直接	三島市	-	-	移転助成(C-1)	公営住宅等ストック総合改善事業に伴う入居者の移転	三島市						41	-		
	全面的改善事業において、共用廊下・EVの設置、住戸内の内装及び設備機器を更新することにより、安全で安心して生活できる住環境が確保できる。																			
	C15-003	住宅	一般	三島市	間接	個人	-	-	住宅リフォーム助成事業(C-2)	住宅のリフォーム	三島市						24	-		
	自助努力で取得した民間住宅のリフォームに対し助成することで、耐震化の促進、子育て世帯の誘導居住面積水準の達成、移住促進などとともに民間住宅の住環境の改善を図ることができる。																			
											小計						65			
											合計						65			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	R1	
配分額 (a)	68	176	202	69	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	68	176	202	69	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	68	176	202	69	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 三島市における安全・安心で快適な住環境の確保（地域住宅計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
III. 計画の実現可能性 事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 地域住宅計画を公表することとしている。	○